

KSN 通信 VOL.3

こんにちは。いつもご利用ありがとうございます。日本全国は、夏本番。暑さも一段と増してきました。暑い日が続きますが、熱中症など体調には十分お気をつけください。今回は、KSN ニュースに加えて、当社の取組みである炭の用途開発の一部をご紹介します。

KSN ニュース

その1

いよいよ新受入設備が稼動

先月までに新受入ホッパーの設置など、受入設備増築工事の主な工程はほぼ終了しました。今からいよいよ新受入設備が稼動します。広がった受入施設と新たに加わった受入ホッパーによって、より効率的に食品廃棄物を受入、再資源化することが可能になります。



その2

炭でマンゴーが順調に生育

当社で生産した炭の用途開発の一環として、ハウス栽培施設で、土壌改良剤など主に農業資材としての利用用途の研究を実施しています。現在は、炭を用いてメロン・トマト・キクなど様々な作物を栽培しています。中でも珍しいのがマンゴー。昨年、石垣島から苗を取り寄せました。4月ごろから花が咲き始め、今では大きい実がなっています。収穫予定は、9月。収穫時に炭の効果を評価します。



ちょっと情報

熱中症を防ぐには・・・

8月に最も多く発生する熱中症。高温条件下での労働ではもちろん日常生活でも発生します。熱中症を予防するためには以下のことに注意しましょう。

- (1) 暑さを避ける
- (2) こまめな水分補給（塩分＋糖分で吸収力UP）
- (3) 急に暑くなる日に注意

詳しくは、「環境省熱中症予防情報サイト」へ
<http://www.nies.go.jp/health/HeatStroke/>

工場のように

◆今月の食品および木質廃棄物の受入量

産業廃棄物	76.4%
一般廃棄物	36.6%

(H20.7.30 現在)

右の写真の設備は、「破袋機」です。再資源化しやすいように、包装資材の混入した食品廃棄物を包装資材と食品廃棄物に分別します。

